



# 霧が丘

令和3年7月20日  
横浜市立義務教育学校  
霧が丘学園  
校長 関口 和弘

## コロナ禍においても着実に前進、そして確実に成長

校長 関口 和弘

4月7日の始業式・入学式から、3か月半が経ちました。今年度もコロナ禍での学校生活ではありますが、感染防止の対策を講じながら、方法を工夫して教育活動に取り組んでいます。

入学して3か月半で、1年生の成長を感じます。入学式で話した「自分のことは自分でやる」ことを少しずつ実行することができるようになってきています。6年生は、前期課程の最高学年として、委員会活動などでリーダーシップを発揮して活躍する姿が見られます。4月には、1年生の学校生活のサポートもしてくれました。7年生は後期課程に進級し、教科担任制や生徒会活動など、中学部での生活にだいぶ慣れてきた様子が見られます。9年生は、義務教育学校での「最後の1年」ということを意識して学校生活を送っているようです。体育祭で見せてくれた9年生のパワーと団結力は圧巻でした。部活動での最後の公式戦となる市総合体育大会では、試合終了まで全力を尽くす姿に感動を覚えます。

本校の特色である1~9年生の縦割り活動「きりたま」は、昨年度からコロナ禍で実施できない状況が続いていましたが、先月実施することができました。感染防止の配慮をした上で、グループで自己紹介や名刺交換をしました。また、中学部の合唱部の生徒が、5、6年生に合唱を披露することもできました。コロナ禍においても、義務教育学校としての本校の特色ある取組を、今後も方法を工夫しながらできる形で継続していきます。

今年度からスタートしている一人一台端末(小学部 iPad, 中学部 Chromebook)の授業での活用も、全学年で進みつつあります。コロナ禍においても、保護者や地域の皆さんにお力添えをいただきながら、本校の教育活動は着実に前進し、児童生徒は確実に成長しています。

明日(7/21)から37日間の夏休みに入ります。昨年度は16日間の短い夏休みでしたが、今年度は通常の長い夏休みです。児童生徒の皆さんには、2つのことを心がけてほしいと思います。

- ① 目標をもって計画的に過ごしましょう。
- ② 普段できないようなことにチャレンジしてみましょう。

今年の夏は東京オリンピック・パラリンピックも開催されます。テレビ観戦となりますが、きっとこれからの学習や生活の励みになるような感動を得られることでしょう。充実した夏休みを過ごし、8月27日に、全員が元気に学校に戻ってきてくれることを願っています。

最後に1年生の七夕祭りで、短冊に書かれていたお願いごとの一つを紹介します。

「せかいじゅうのひとが にこにこえがおに なりますように」

### 【学校閉庁日のお知らせ】

「横浜市立学校 教職員の働き方改革プラン」に基づき、夏季休業期間中の学校閉庁期間を8月3日(火)~8月16日(月)まで設けています。期間中は勤務する当番職員がおりません。保護者、地域の皆様からの問い合わせ等に関しては、緊急時又はお子様の新型コロナウイルスの陽性判明に限り北部学校教育事務所へお願いいたします。

### ◆緊急連絡先電話番号◆

北部学校教育事務所指導主事室 944-5978